

【庁議結果_HP版】

区 分	内 容
会 議 名	令和元年度 第9回庁議
日 時	令和元年7月23日（火）午前9時00分から午前9時50分まで
場 所	庁議室
件 名	<p>【報告事項】</p> <p>(1) テレワークの試行について（総務部）</p> <p>(2) 令和2年度当初予算編成について（財務部）</p> <p>(3) 前橋市高校生模擬議会の開催について（教育委員会）</p>
<p>【報告事項】</p> <p>(1) テレワークの試行について（総務部） 総務部より資料に基づき説明 ※詳細については、添付ファイルを参照のこと。</p> <p>(2) 令和2年度当初予算編成について（財務部） 財務部より資料に基づき説明 ※詳細については、添付ファイルを参照のこと。</p> <p>(3) 前橋市高校生模擬議会の開催について（教育委員会） 教育委員会より資料に基づき説明 ※詳細については、添付ファイルを参照のこと。</p> <p>【質疑等】</p> <p>(1) テレワークの試行について（総務部）</p> <p>《市長》 最初に総務部長が示した、テレワークの3種別とは何か。</p> <p>《総務部長》 在宅勤務、モバイルワーク、サテライトオフィス勤務である。</p> <p>《市長》 本市の場合は、まずはサテライトオフィスでテレワークにチャレンジということか。</p> <p>《総務部長》 そうである。モバイルワークなどもあるので、考え方によっては色々な組み合わせができると思う。まずはこれでスタートさせていただいて、みなさんからの色々なご意見を聞きながら、拡充できるなら拡充するなど、今後も検討してやっていきたい。</p> <p>《市長》</p>	

制度が使いやすいように、「自分ならこうする」とか、「自分の部下が、このようにできたら楽だろう」とか、ぜひこの際に意見を言ってほしい。

《教育長》

本庁管内ではなく、もう少し遠い方たちにとっては、近くにこのような場所があるということは、非常に便利だと思う。午後は授業参観で休みたいというような場合には、例えば、粕川の方であったり大胡の方であったりすると、これが使えれば非常に良いのではないかと思う。半日出勤で半日休みたい場合には、非常に有効だと思う。このような機会が増えるということは、ありがたいことなのではないかと思う。

《総務部長》

特に、お子さんがいる方は、お子さんのために時間休を取る方が多くいらっしゃるということだが、時間休の取得時間を短くした上で、早めに学校に向かって行事に参加できるということにもなる。各所属長からも色々とお話をしていただき、わからないことは遠慮なく職員課へご相談いただきたい。

《市長》

ぜひ使いやすい制度にしていきたい。

総務部長からお話が出ていたのは、私たちが実施団体として行うという区分の話である。私たちはこのほかにも、テレワークを推進する団体にもなろうと思っている。それはテレワークをしたい企業を応援することや、あるいは東京からサテライトワーカーが来たときの受け皿づくりなどである。市役所職員がテレワークをするだけでなく、社会全体がテレワークになるような環境づくり。そういう産業政策的な観点からも、場所を選ばない、時を選ばないという観点からも、テレワークは赤城山に相応しいと思っている。テレワーク設備がなくても、例えば、画家はそこでデッサンができる。そういうクリエイティビティの高いビジネスの方であれば、設備にとらわれることもなく、赤城山に来られる。そういうことも含めてテレワークであると思う。よろしく願いたい。

(2) 令和2年度当初予算編成について（財務部）

《建設部長》

インフラ等について、景気の良い時代から現在に至るまで、多くの事業を行ってきた。昨今、人件費や経費の増大もあり、前年度並みの予算を確保したとしても、できる事業量は減少している。それにもかかわらず、維持管理すべき設備の老朽化はどんどん進行している。一律に97%という話ではあるが、なかなか協議できる場所がなくなってしまっており、財政課の担当者にご理解いただいていることは重々承知しているが、この辺はこだわらずに、やらなければならないことについては予算をつけていただけるとありがたいと思う。

《財務部長》

先ほど申し上げたとおり、今の見込みだと一般財源は今年度よりも減ってくると見込まれている。その中で、各部局もやらなければならないことがあるということは承知し

ている。しかし、依然として厳しい財政状況であることに変わりはなく、要求についてもできるだけ精査していただき、その上で、財務部としてもできる限りの対応をはらせていただきたいと思います。

《市長》

新しい観点に立たなければ苦労は続く。市民がこういう思いを持っているから、それに応えるものをつくりたい、そういう思いで積み上げた予算要求である。どのようにして市民の幸福を担保し、幸せをつくり上げていくのかということは今問われている。予算編成までの期間は、そこをみんなで考えていく期間にしていこうという呼びかけを財務部長がしたのである。今までのやり方ではないやり方で、市民サービスを担保するやり方を考えてほしいと思う。

以 上

* 今後の庁議開催予定

開 催 日	開催時間	場 所
8月 6日（火）	午前9時00分	庁議室
8月27日（火）	午前9時00分	庁議室
9月 9日（月）	午後2時00分	庁議室

7月の定例記者会見は25日（木）午後2時00分から開催します。

8月の定例記者会見は 7日（水）午後2時00分から

30日（金）午後2時00分から開催します。